

武術太極拳

WUSHU TAIJIQUAN 2015.12.10 No.314

1992年8月7日 第3種郵便物認可
2015年12月10日(毎月1回10日発行)
編集・発行
公益社団法人 日本武術太極拳連盟
JAPAN WUSHU TAIJIQUAN FEDERATION
〒102-0085 東京都千代田区六番町9
九番館ビル2階
TEL.03(3265)9494 FAX.03(3265)9550
ホームページ <http://www.jwtf.or.jp>
Eメール jwtf@jwtf.or.jp
発行人 岡崎 温
発行日 2015年12月10日(毎月10日発行)
定 価 1部 200円(年間購読料2,400円(税・送料込))
郵便振替 00190-4-180187



「第13回世界武術選手権大会」

インドネシア・ジャカルタ市で11月14～18日開催

日本はメダル銀4，銅2を獲得

国際武術連盟(IWUF)が主催し、インドネシア武術総会の主管による「第13回世界武術選手権大会」が11月14～18日まで、インドネシア・ジャカルタ市の「イストラ・スナヤン」屋内競技場で開催され、85カ国・地域から約904人の選手、役員らが参加した。日本連盟は套路競技に男子4人、女子4人、計8人の選手と監督・コーチ計4人、および中村剛国際審判員を帯同審判員として派遣した。また、散打競技からは監督・コーチ2人、選手2人の計4人が代表選手団に加わり、総勢17人が大会に参加した。

今大会、2日目には女子槍術で本多彩夏選手が3位、市来崎直子(旧姓、佐藤直子)選手が女子太極剣で2位、つづいて男子長拳で市来崎大祐選手が惜しくも2位、男子太極拳で荒谷友碩選手も2位とつづき、1日で銀3、銅1のメダルを獲得した。

大会3日目は、荒谷選手が男子太極剣で個人2個目となる銀メダルを獲得した。最終日である大会4日目に、前2種目で惜しくもメダルを逃した大川智矢選手が、持ち前の思い切り良さを発揮し、男子槍術で銅メダルを奪取した。

その他の成績は、毛利亮太選手が男子南拳で5位、小島恵梨香選手が女子南拳4位、南刀5位、南棍4位、齋藤志保選手が女子太極剣6位と、惜しくもメダルに



会場の入口で大きな看板が出迎える

今号の内容 (NO.314) CONTENTS

- 「第13回世界武術選手権大会」メダル銀4，銅2を獲得 1
- 中国伝統太極拳推手の名家 馬長勲老師を来年3月に招請 6
- 「第24回JOCジュニアオリンピックカップ武術太極拳大会」開催要綱 7
- 「2015年度太極拳技能検定 初・2・3段」11月末時点 合格者名簿【I】 13
- 「太極拳ゆったり体操サポーター・ステップアップ講習会」 20
- 「第12回喜多方冬の太極拳講習会」参加者募集 21
- 「2016年太極拳4段位昇段ブロック講習会」実施予定表 22
- 各地の競技大会・交流大会・フェスティバル 24 ■ 武術太極拳ガイド 29
- 本部センター事業2015年度・2016年度「特別講習会」のお知らせ 31
- 国際ニュース：国際武術連盟(IWUF)理事会・総会 31
- 本部研修センター一般教室(2016年1月～3月)予定 32

武術太極拳

WUSHU TAIJIQUAN 2015.11.10 No.313

1992年8月7日 第3種郵便物認可
2015年11月10日(毎月10日発行)
編集・発行
公益社団法人 **日本武術太極拳連盟**
JAPAN WUSHU TAIJIQUAN FEDERATION
〒102-0085 東京都千代田区六番町9
九番館ビル2階
TEL.03(3265)9494 FAX.03(3265)9550
ホームページ <http://www.jwtf.or.jp>
Eメール jwtf@jwtf.or.jp
発行人 岡崎 温
発行日 2015年11月10日(毎月10日発行)
定 価 1部 200円(年間購読料2,400円(税・送料込))
郵便振替 00190-4-180187

日本武術太極拳連盟 第92回理事会

2016年度主要事業活動・日程等の議案を審議し承認

公益社団法人日本武術太極拳連盟の第92回理事会が10月21日に開催された。本理事会では、今年度(2015年度)実施された全国7ブロックの事業活動報告、各委員会報告および日本連盟の来年度(2016年度)主要事業活動計画と日程を、以下の議事録のとおり審議した。

公益社団法人日本武術太極拳連盟 第92回理事会議事録

日 時：2015年(平成27年)10月21日(水)
午後2時00分～3時40分
会 場：主婦会館「プラザエフ」(東京都千代田区六番町)3階会議室<コスモス>
理事・監事総数：19名(理事17名・監事2名)
出席者数：17名(理事15名・監事2名)
出席者：村岡久平会長、岡崎温専務理事、石原泰彦、川崎雅雄、辻本三郎丸、友正慧の各常務理事、

岩元克雄、大沢藍未、大和久美代子、奥村吉昭、川島通正、高山守夫、谷甚四郎、塚原加代子、宮本知次の各理事、有居晃、恩田享位両監事。なお、矢島孝一郎国体準備委員会委員長、高浦猛ジュニア普及委員会委員長、谷川大選手強化委員会委員長、西村誠志審判委員会委員長、渡辺敏雄総務部長、渡辺雅人、菅野淳子両事業部長が陪席した。



冒頭で挨拶に立つ村岡久平日本連盟会長

今号の内容 (NO.313) CONTENTS

- 日本連盟第92回理事会「2016年度主要事業活動・日程」ほか承認 1
○2016年度主要事業日程(案) 4 ○2016年度特別講習会参加申込み日程表 9
- 訃報・高田明日本連盟名誉副会長が逝去 3
- 「第13回世界武術選手権大会」(インドネシア)直前情報 15
- 2015年度後期「太極拳4段位昇段審査会」終了 合格者名簿 16
- 2015年度長拳技能検定1級・2級 来年1月～3月に全国5会場で開催 17
- 「ねんりんピックおいでませ!山口2015」太極拳交流大会 59チーム(416人)が参加 18
- ジュニアA組(16～18歳)の競技種目「国際第三套路講習会」を開催 20
- 第2回南拳体験講習会のご案内(南関東ブロック地域で募集!) 21
- 第11回東北ジュニア大会 22 ■ 第7回九州・沖縄ブロックジュニア大会 23
- 各地の競技大会ほか 24 ■ 武術太極拳ガイド 30

武術太極拳

WUSHU TAIJIQUAN 2015.10.10 No.312

1992年8月7日 第3種郵便物認可
2015年10月10日(毎月1回10日発行)
編集・発行
公益社団法人 日本武術太極拳連盟
JAPAN WUSHU TAIJIQUAN FEDERATION
〒102-0085 東京都千代田区六番町9
九番館ビル2階
TEL.03(3265)9494 FAX.03(3265)9550
ホームページ <http://www.jwtf.or.jp>
Eメール jwtf@jwtf.or.jp
発行人 岡崎 温
発行日 2015年10月10日(毎月10日発行)
定 価 1部 200円(年間購読料2,400円(税送料込))
郵便振替 00190-4-180187

2020東京オリンピック追加競技 組織委は5種目を決定 IOCに提案 武術太極拳は、残念ながら外れる

9月28日に2020東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会による追加競技検討会議および理事会が開催され、国際オリンピック委員会(IOC)に提案する追加競技種目についての決定がおこなわれた。

追加競技としてIOCに推薦されるのは、1.野球・ソフトボール、2.空手、3.ローラースポーツ、4.スポーツクライミング、5.サーフィン、の5種目となった。その結果、8種目で検討されてきた追加競技候補のうちの、1.ボウリング、2.スカッシュ、3.武術太極拳の3種目は、今回外されることとなった。

これらの追加競技は、来年8月にリオデジャネイロ五輪の前に開催されるIOC総会に提案され、正式決定する。

8月7日～8日に東京で、追加競技候補8種目に対するヒアリングが行われた。各種目とも、出席数は8名と指定され、武術は、国際武術連盟(IF)からは、YU Zaiqing(于再清)会長、アンソニー・ゴー第一副会長ら6名が参加し、日本連盟(NF)からは村岡久平会長と石原泰彦常務理事・事務局長の2名が参加

した。

武術を実施するにあたって諸項目について聞き取りと回答が行われた。なかでも、日本連盟としては、競技会場を東北地方で行なう代替案も提案した。東京オリンピックと東北復興支援をつなぐこの積極的提案は、組織委員会からも評価された。

この大会では不採用となり、誠に残念な結果に終わったが、私達は、次期または次次期のオリンピックで、武術太極拳が正式競技種目として採用されるための準備作業を、今回全うしたと信じている。



組織委員会のヒアリングで武術太極拳をアピールする国際連盟と日本連盟の代表者

今号の内容 (NO.312) CONTENTS

- 「2020東京オリンピック追加競技」武術太極拳は、残念ながら外れる 1
- 「第1期全国国体審判員研修会・認定試験」実施要綱 2
- 「2015年度公認太極拳技能検定」受験者総数 ... 6 ■ 「3段検定受験対策・4段特別」講習会報告 ... 7
- 「第2回本部講師研修会議」「本部研修会(2)」報告 8
- 「長拳B・C級指導員認定」合格登録者発表、「推手特別講習会」報告 9
- 2015年度「第1期(前期)ブロック国体講習会」が終了、第2期(後期)が始まる 10
- 「南関東」「北関東」「東海・北陸」ブロックジュニア大会 12 ■ 「喜多方フェスティバル」 16
- 「近畿ブロックジュニア太極拳講習会」「第3回九州・沖縄交流大会」 18
- 孫建明 来日30周年記念イベント 19 ■ 各地の競技大会ほか 20
- 武術太極拳ガイド 25 ■ 本部研修センター・大阪トレーニングセンター事業 27

武術太極拳

WUSHU TAIJIQUAN 2015.9.10 No.311

1992年8月7日 第3種郵便物認可
2015年9月10日(毎月10日発行)
編集・発行
公益社団法人 日本武術太極拳連盟
JAPAN WUSHU TAIJIQUAN FEDERATION
〒102-0085 東京都千代田区六番町9
九番館ビル2階
TEL.03(3265)9494 FAX.03(3265)9550
ホームページ <http://www.jwtf.or.jp>
Eメール jwtf@jwtf.or.jp
発行人 岡崎 温
発行日 2015年9月10日(毎月10日発行)
定 価 1部 200円(年簡購読料2,400円(税送料込))
郵便振替 00190-4-180187

「第8回アジアジュニア武術選手権大会」

2015.8.6~9 / 中国・内モンゴル自治区 24カ国・地域から296人が参加

金6・銀7・銅2の好成績、14人全員入賞！

アジア武術連盟(WFA)主催の「第8回アジアジュニア武術選手権大会」が8月6~9日、中国・内モンゴル自治区シリンゴル盟シリンホト市で開催され、アジア24カ国・地域から296人の選手が参加した。

日本連盟では、ジュニア代表選手14人と監督・コーチ5人、帯同審判員1人の計20人を派遣した。

会場のシリンホト市は、中国でもモンゴルに近い地域で、日本では酷暑が続いたこの時期、現地では昼間の気温が15~16度という過ごしやすい気候だった。

日本代表選手団は、出発前に東京・本部研修センターで直前の調整合宿を行い、満を持して現地入りした。

毎日がメダルラッシュで前回大会を上回る

初日に高木勇吹選手がC組初級長拳で2位(銀)、蝦名冬馬選手がB組24式太極拳で2位(銀)を奪取。翌2日目は、B組女子長拳で貴田菜ノ花選手が1位(金)、B組男子剣術で高龍大選手が2位(銀)、A組男子太極剣(国際第三套路)で天津朝陽選手が3位(銅)、そしてA組女子太極剣(国際第三套路)で薄井花音選手

が見事1位(金)に輝いた。3日目もメダルラッシュで、昼の部ではB組男子長拳で高龍大選手が1位(金)、B組男子32式太極剣で蝦名冬馬選手が前日の雪辱を果たして1位(金)、B組女子槍術は、前日に引き続き貴田菜ノ花選手が1位(金)を獲得した。夜の部に入り、C組女子剣術で泉更紗選手が3位(銅)、B組女子剣術で貴田菜ノ花選手が惜しくも2位(銀)、A組女子太極拳(国際第三套路)で薄井花音選手も2位(銀)となり、この日だけでメダル6個を獲得。最終日、A組男子棍術で天津夕陽選手が2位(銀)、A組男子南棍で毛利悠二選手が1位(金)とJOCジュニアカップ最優秀賞者の面目を保ち、B組男子槍術で高龍大選手が2位(銀)で自己3つ目のメダルを獲得して、すべての競技を終えた。

メダルに手が届かなかった他の選手も、堂々と6位以内に入賞し、参加14人の選手全員が入賞という快挙といってもよい成績を挙げた。金6、銀7、銅2は、前回大会の金4、銀2、銅6を大きく上回り、ジュニア世代の選手の育成が着実に進んでいることを証明した。

今号の内容 (NO.311) CONTENTS

- 「第8回アジアジュニア武術選手権大会」金6、銀7、銅2、14人全員入賞…………… 1
○選手成績一覧…………… 3 ○大会成績一覧…………… 4
- 「ねんりんピックおいでませ!山口2015」全国から59チーム(出場順決定)…………… 7
- 2015年度(第24期)「公認太極拳普及指導員」合格登録者名簿…………… 8
- 「第8回中国・四国ブロックジュニア武術太極拳交流競技大会」160人が熱戦…………… 12
- 喜多方市「太極拳ゆったり体操サポーター・ステップアップ講習会」開催案内…………… 14
- 各地の競技大会・交流大会・フェスティバル…………… 15
- 武術太極拳ガイド…………… 16
- 本部研修センター「太極拳・カンフー 一般教室」10月~12月開催案内…………… 20

武術太極拳

WUSHU TAIJIQUAN 2015.8.10 No.310

1992年8月7日 第3種郵便物認可
2015年8月10日(毎月10日発行)
編集・発行
公益社団法人 **日本武術太極拳連盟**
JAPAN WUSHU TAIJIQUAN FEDERATION
〒102-0085 東京都千代田区六番町9
九番館ビル2階
TEL.03(3265)9494 FAX.03(3265)9550
ホームページ <http://www.jwtf.or.jp>
Eメール jwtf@jwtf.or.jp
発行人 岡崎 温
発行日 2015年8月10日(毎月10日発行)
定 価 1部 200円(年簡購読料2,400円(税送料込))
郵便振替 00190-4-180187

「第32回全日本武術太極拳選手権大会」大入り

個人1489人・団体58チーム(268人)がエントリー 来場者3日間で2万人超
「第13回世界武術選手権大会」(11月/インドネシア・ジャカルタ)日本代表選手8人が決定!

梅雨の中休みとなり夏本番到来を想わせる強い陽射しの中、7月10日(金)・11日(土)・12日(日)の3日間、東京・渋谷区千駄ヶ谷の「東京体育館」において、公益社団法人日本武術太極拳連盟主催の「第32回全日本武術太極拳選手権大会」が開催された。全国から選抜された選手ら、およそ1760人が熱戦を繰り広げた。

主管はNPO法人東京都武術太極拳連盟(貫洞哲夫会長)。後援に文部科学省、公益財団法人日本オリン

ピック委員会、公益財団法人日本体育協会、東京都、朝日新聞社、日刊スポーツ新聞社、公益財団法人笹川スポーツ財団、NPO法人日本ワールドゲームズ協会、公益社団法人日本中国友好協会、アジア武術連盟が名を連ねた。協賛は今年度の太極パートナーズ4社(アシックス、SK、石塚左玄医食研究所、島村運輸倉庫)だった。

本大会は、毎年国際大会の日本代表選手最終選考会を兼ねており、今年度は11月に開催される「第13回世



今号の内容 (NO.310) CONTENTS

- 「第32回全日本武術太極拳選手権大会」来場者3日間で2万人超 1
- 入賞者成績一覧 5 ○「第33回大会」シード選手一覧 11
- 「第1期ブロック国体講習会、研修会」7月に3ブロックで実施 12
- 「2015年度第9期ブロック講師研修会」実施 14
- 「第16期全国審判員研修会」実施要綱決まる 15
- 福島県喜多方市「第12回太極拳フェスティバル」出場チーム決定と募集案内 20
- 「第7回中国伝統武術近畿交流大会」「第7回大阪府ジュニア武術太極拳大会」実施 21
- 各地の競技大会・交流大会・フェスティバル 22
- 武術太極拳ガイド 25

武術太極拳

WUSHU TAIJIQUAN 2015.7.10 No.309

1992年8月7日 第3種郵便物認可
2015年7月10日(毎月1回10日発行)
編集・発行
公益社団法人 日本武術太極拳連盟
JAPAN WUSHU TAIJIQUAN FEDERATION
〒102-0085 東京都千代田区六番町9
九番館ビル2階
TEL.03(3265)9494 FAX.03(3265)9550
ホームページ <http://www.jwtf.or.jp>
Eメール jwtf@jwtf.or.jp
発行人 岡崎 温
発行日 2015年7月10日(毎月10日発行)
定 価 1部 200円(年簡購読料2,400円(税送料込))
郵便振替 00190-4-180187

第91回理事会・第4回定時社員総会を開催

—2014年度事業活動報告・決算報告等を承認—

2015年6月20日(土) 於：東京・四ツ谷(主婦会館)

去る6月20日(土)、東京・四谷の主婦会館・プラザエフにおいて、公益社団法人日本武術太極拳連盟第91回理事会および第4回定時社員総会が開催された。

理事会には日本連盟村岡久平会長以下、専務理事、常務理事、理事、監事の計16人が出席した。また、3専門委員会から委員長3人が陪席した。定時社員総会には理事会に出席した理事・監事をはじめ、全国の49加盟団体から正会員49人と団体理事・監事、オブザーバーら合わせて80人が出席した。

同日午前10時半からは常務理事会、つづいて理事会が正午まで開かれた。午後に入り13時からは加盟団体の代表者が加わり総会が開かれ14時過ぎに閉会した。引き続き、ブロック会議(分科会・全体会議)および

「第21回中央技能検定委員会全体会議」がそれぞれ開かれた。

国体準備、ねんりんピック服装規定、普及改善策、組織問題等々を理事会で入念に議論

第91回理事会は16人の理事会メンバーの出席と専門委員会委員長3人および事務局から3人の陪席を得て午前11時に開会した。村岡久平会長のあいさつの後、岡崎温専務理事が前々回理事会(今年1月)からの半年間の活動を報告し、特に国体公開競技に向けたコーチ・選手・審判員養成のブロック別講習会を実施しているなど、取り組みが本格化していることを強調した。

理事会では総会に提出する次の議案の説明・審議が行われ、すべて承認された。1. 2014年度(平成26年度)事業報告、2. 2014年度(平成26年度)決算報告、3. ねんりんピック服装規定、4. 2015年度第9期ブロック講師承認の件、5. 2015年度第7期本部研修生承認の件、6. その他の案件。

第32回全日本武術太極拳選手権大会

NHKBS1で大会ハイライトを放映
7月20日(月・祝) 16:00~16:49

今号の内容 (NO.309) CONTENTS

- (公社)日本武術太極拳連盟「第91回理事会」「第4回定時社員総会」を開催 1
- 初めての「4段特別講習会①」を開催 4
- 「第21回中央技能検定委員会全体会議」2015年度の初段～3段検定実施要綱承認 7
- 2015年度「国際第三套路講習会」実施要領が決まる 12
- 「第8回アジアジュニア武術選手権大会」日本代表選手14人決定 14
- 平成27年度 喜多方市「太極拳ゆったり体操サポーター講習会」を開催 15
- 「第21回シルバー太極拳近畿交流大会」滋賀県野洲市で開催 16
- 2015年度「本部研修会(1)」実施報告 17
- 各地の競技大会・交流大会・フェスティバル 18
- 「大塚忠彦氏を偲ぶ会」が盛大に挙行 19
- 国体公開競技「武術太極拳」DVD一般頒布開始のお知らせ 20
- 武術太極拳ガイド 21

武術太極拳

WUSHU TAIJIQUAN 2015.6.10 No.308

1992年8月7日 第3種郵便物認可
2015年6月10日(毎月1回10日発行)
編集・発行
公益社団法人 日本武術太極拳連盟
JAPAN WUSHU TAIJIQUAN FEDERATION
〒102-0085 東京都千代田区六番町9
九番館ビル2階
TEL.03(3265)9494 FAX.03(3265)9550
ホームページ <http://www.jwtf.or.jp>
Eメール jwtf@jwtf.or.jp
発行人 岡崎 温
発行日 2015年6月10日(毎月10日発行)
定 価 1部 200円(年間購読料 2,400円(税送料込))
郵便振替 00190-4-180187

2015年度第1期(前期)「ブロック国体コーチ・ 選手養成講習会, 国体審判員研修会」

東北・北海道ブロック, 中国・四国ブロックで5月に実施
来年2月・3月に国体コーチおよび国体審判員の認定試験

4月に実施された南関東ブロック「国体コーチ・選手養成講習会, 国体審判員研修会」(以下、「国体講習・研修会」)に引き続き, 5月16日(土)・17日(日)に, 東北・北海道ブロックおよび中国・四国ブロックで「国体講習・研修会」が実施された。2019年(平成31年)開催の「第74回国民体育大会(いきいき茨城ゆめ国体2019)」から4年間にわたる公開競技種目である「武術太極拳」を充実した大会にするため, 日本連盟は昨年度に東日本と西日本で1回ずつ国体コーチおよび選手養成のための講習会を実施し, 今年度からは各ブロックでの「国体講習・研修会」で全国的な普及を推し進めている。今年度上半期の第1期(前期)「国体講習・研修会」は8月までに全7ブロックで実施し終え, 下半期(10月~12月)に第2期(後期)「国体講習・研修会」が予定されている。第1期(前期)の

今後の日程は以下のとおり(本誌前号で日程表掲載)。第2期(後期)の日程は決定したい本誌で告知する。

7月4日(土)・5日(日):九州・沖縄

7月19日(日)・20日(月・祝):近畿

7月19日(日)・20日(月・祝):東海・北陸①

8月15日(土)・16日(日):北関東

8月29日(土)・30日(日):東海・北陸②

※東海・北陸②のみ1日目が「審判員研修会」

国体コーチ(太極拳コーチ, 長拳ジュニアコーチ, 長拳コーチ)および国体審判員(太極拳審判員, 長拳審判員)の認定試験は, 来年2月と3月に実施予定。国体コーチの認定試験は, 東京・大阪で2月下旬に実施。国体審判員の認定試験は, 東京・佐賀・大阪で実施される「第16期全国審判員研修会」の2日目に予定している。

今号の内容 (NO.308) CONTENTS

- 2015年度第1期(前期)「ブロック国体講習会・研修会」実施報告 1
- (公社)日本武術太極拳連盟「第90回理事会」を開催 3
- 2015年度公認太極拳A・B・C級指導員認定試験 合格者名簿 4
- 「ねんりんピック山口2015」告知 10 ■ 「平安神宮奉納太極拳演武」のご案内 10
- 喜多方市「第12回太極拳フェスティバル」開催のお知らせ 11
- 2015年度「春季強化合宿」実施報告 12
- 国体公開競技「武術太極拳」DVD頒布のお知らせ 14
- 「第8回アジアジュニア大会」代表選考会予定 15 ■ 4段位昇段ブロック講習会実施報告 15
- 各地の競技大会・交流大会・フェスティバル 16
- 太極拳2段(32式太極剣)・3段(推手)一次試験実施案内 23
- 武術太極拳ガイド 24
- 日本連盟本部研修センター教室カレンダー(7月~9月) 27

武術太極拳

WUSHU TAIJIQUAN 2015.5.10 No.307

1992年8月7日 第3種郵便物認可
2015年5月10日(毎月10日発行)
編集・発行
公益社団法人 **日本武術太極拳連盟**
JAPAN WUSHU TAIJIQUAN FEDERATION
〒102-0085 東京都千代田区六番町9
九番館ビル2階
TEL.03(3265)9494 FAX.03(3265)9550
ホームページ <http://www.jwtf.or.jp>
Eメール jwtf@jwtf.or.jp
発行人 岡崎 温
発行日 2015年5月10日(毎月10日発行)
定 価 1部 200円(年間購読料2,400円(税送料込))
郵便振替 00190-4-180187

「第23回JOCジュニアオリンピックカップ武術太極拳大会」

全国のジュニア選手921人が頂上を目指して熱戦！

初めての難度種目「国際第三套路 太極拳・南拳・長拳」が加わる

4月25・26日 神奈川県藤沢市・県立体育センター体育館

公益社団法人日本武術太極拳連盟主催の「第23回JOCジュニアオリンピックカップ武術太極拳大会」が4月25(土)・26日(日)の2日間にわたり、神奈川県藤沢市の県立体育センター体育館で開催された。

主管はNPO法人神奈川県武術太極拳連盟、後援は文部科学省、公益財団法人日本オリンピック委員会(JOC)、公益財団法人日本体育協会、神奈川県教育委員会、公益財団法人神奈川県体育協会、アジア武術連盟。協賛は、太極パートナーズ(アシックス、明星食品、日清シスコ、島村運輸倉庫)の4社。「とどげよう スポーツの力を東北へ！」をスローガンに、「東日本大震災復興支援」を掲げた。

また、本大会は独立行政法人日本スポーツ振興センタースポーツ振興くじ助成事業として実施した。

本大会は国際大会と連動した大会として、昨年度は国際大会の日程移動で例外となったが、毎回、日本代

表候補選手の選考会を兼ねている。今年は「第8回アジアジュニア武術選手権大会」が8月6～9日に中国・内モンゴルで開催される。選考対象となるA組(16～18歳)、B組(13～15歳)、C組(7～12歳)の3つの年齢グループの23種目に加え、国内普及種目のジュニア太極拳2、ジュニア太極拳1を加えた25種目、男女計50種目の個人競技を実施した。

その中で、今大会から導入されたA組新種目「国際第三套路」は、2012年度の国際大会から採用されている種目で、難度動作を含む見応えのある套路。太極拳、南拳、長拳の男女計6種目に計47人の選手が日本代表候補の座を競い合った。

今大会は男子475人(昨年460人)、女子446人(昨年397人)の合計921人(昨年857人)のエントリーとなり、昨年度より大幅に増加した。特に顕著な増加は「女子初級長拳」で、昨年比20人増だった。

今号の内容 (NO.307) CONTENTS

- 「第23回JOCジュニアオリンピックカップ武術太極拳大会」報告 1
- 2015年度日本連盟特別講習会募集要綱を改定 8
- 2015年度第1期(前期)「ブロック国体講習会」今後の実施予定 13
- 太極拳4段位昇段審査会 2015年度前期審査会(東京・大阪)合格者名簿 14
- 「第32回全日本武術太極拳選手権大会」エントリー速報・競技日程表 16
- 2015年度「3段検定受験対策講習会」実施案内 申込み締切り6月20日(土) 18
- 国体競技5種目DVD教材頒布のお知らせ 19 ■ 2015年度「第1回講師研修会議」 19
- 太極拳技能検定制度5級～2級 制度一部改定のご案内 20
- 各地の大会・フェスティバル 21 ■ NHK朝の連続テレビ小説で太極拳が登場 21
- 太極拳2段(32式太極剣)・3段(推手)一次試験実施案内 22
- 武術太極拳ガイド 23

武術太極拳

WUSHU TAIJIQUAN 2015.4.10 No.306

1992年8月7日 第3種郵便物認可
2015年4月10日(毎月1回10日発行)
編集・発行
公益社団法人 日本武術太極拳連盟
JAPAN WUSHU TAIJIQUAN FEDERATION
〒102-0085 東京都千代田区六番町9
九番館ビル2階
TEL.03(3265)9494 FAX.03(3265)9550
ホームページ <http://www.jwtf.or.jp>
Eメール jwtf@jwtf.or.jp
発行人 岡崎 温
発行日 2015年4月10日(毎月10日発行)
定 価 1部 200円(年間購読料2,400円(税送料込))
郵便振替 00190-4-180187

2015年度(前期)太極拳4段位昇段審査会

4月7～10日東京で、4月14～17日大阪で開催

1次審査、2次審査合わせて472人が受審

日本連盟は2015年度の前期審査会を東京と大阪で実施する。東京、大阪ともに1日目は第1次審査を、続く3日間で2次審査を行う。

受審者数は次のとおり。

東京①4月7日=82人	大阪①4月14日=75人
東京②4月8日=60人	大阪②4月15日=55人
東京③4月9日=56人	大阪③4月16日=53人
東京④4月10日=50人	大阪④4月17日=41人

1次審査の東京①と大阪①に157人、2次審査の東京②③④と大阪②③④を315人が受審する。今期の受

審者総数は東京、大阪合わせて472人となった。

今期の東京・大阪の各4日間の4段位昇段審査会は、日本連盟太極拳指導員委員会本部講師・幹事の石原泰彦、川崎雅雄、辻本三郎丸、友正慧の4講師が担当した。さらに東京①には大塚かづ子、高山恵靖子の両本部講師が参加し、大阪①には小川篤子、西村誠志の両本部講師が参加する。

今期の審査の結果として本誌5月号(2015年5月10日発行)に「4段位昇段審査会 1次審査・2次審査合格者名簿」を掲載する。

まもなく開催「第23回JOCジュニアオリンピックカップ武術太極拳大会」
4月25・26日 神奈川県藤沢市(県立体育センター)
「第8回アジアジュニア武術選手権大会」
日本代表候補選手選考会を兼ねて
25種目男女計50種目に921人がエントリー
◀昨年の4月19・20日京都市で行われた「第22回JOCジュニアオリンピックカップ武術太極拳大会」の様相

今号の内容 (NO.306) CONTENTS

- 2015年度(前期)太極拳4段位昇段審査会、東京と大阪で開催 1
- 南関東ブロックを皮切りに「ブロック別国体コーチ・選手養成講習会、国体審判員研修会」始まる 2
- 2014年度「本部研修会(3)」を実施 3月21～23日 東京・本部研修センター 4
- 2015年度「公認太極拳A・B・C級指導員認定試験」全国で4～5月に実施 5
- 2015年春季強化合宿 4月29日から6日間 東京・本部研修センターで実施 6
- 2014年度「長拳1・2級技能検定」合格者発表(2015年2・3月静岡・福岡会場実施分) 7
- 2015年「太極拳4段位昇段ブロック講習会」全国7ブロック5～8月実施分 8
- 喜多方市「太極拳ゆったり体操サポーター講習会」(6月20日)参加者募集 9
- 各地の競技大会・交流大会・フェスティバル 10 ■ 訃報 石村祐輔鳥取県連盟会長 16
- 太極拳2段・3段検定一次試験実施案内 17 ■ 本部研修センター事業「特別講習会」のご案内 18
- 武術太極拳ガイド 19 ■ 大会告知 22

武術太極拳

WUSHU TAIJIQUAN 2015.3.10 No.305

1992年8月7日 第3種郵便物認可
2015年3月10日(毎月1回10日発行)
編集・発行
公益社団法人 日本武術太極拳連盟
JAPAN WUSHU TAIJIQUAN FEDERATION
〒102-0085 東京都千代田区六番町9
九番館ビル2階
TEL.03(3265)9494 FAX.03(3265)9550
ホームページ <http://www.jwtf.or.jp>
Eメール jwtf@jwtf.or.jp
発行人 岡崎 温
発行日 2015年3月10日(毎月10日発行)
定 価 1部 200円(年間購読料2,400円(税送料込))
郵便振替 00190-4-180187

「ブロック国体コーチ・選手養成講習会，審判員研修会」 開催要綱の改訂版をあらためて発送

本誌1月号掲載の開催要綱と関係書類は破棄のこと

国体準備委員会(矢島孝一郎委員長)はこのほど、2015年度の国体準備事業として、4月から全国7ブロックで開催する「ブロック国体コーチ・選手養成講習会，審判員研修会」の実施態様を定めた「開催要綱」を全国7ブロックと加盟団体宛に発送した。

本誌2015年1月号で「ブロック国体コーチ・選手養成講習会」の実施について案内が掲載されていたが、今回は、①この講習会等の実施期間を土・日曜日2日間で開催することとし、②土曜日の太極拳講習の内容に「太極拳推手套路」(国体公開競技シニアの部=30歳~49歳)を加えること、③翌日の日曜日に国体審判員研修会として、太極拳3種目(「ジュニア太極拳2」，「26式太極拳」，「推手套路」)と長拳2種目(「初級長拳」，「国際第一套路長拳(B套路)」)の審判採点方法を研修し、2016年2月，3月に，東京，佐賀，大阪で実施する「国体審判員認定試験」に備えることとした。

これらの追加内容を含めた新たな「2015年度前期

開催要綱」を定めた。これにより、今年1月に定めた「開催要綱」と関係申請書類等はすべて破棄し、今回送付する開催要綱を関係申込み書類で実施に備えることとなった。

本誌今号8~13頁に、「開催要綱」と「講習会，研修会のお知らせ」を掲載する。



昨年11月30日に本部研修センターで行われた「国体コーチ講習会」(東日本)の「国体太極拳コーチ講習会」の模様

今号の内容 (NO.305) CONTENTS

- 「ブロック国体コーチ・選手養成講習会，審判員研修会」開催要綱改訂版あらためて発送・1 ■ 開催要綱・8
- 「第23回JOCジュニアオリンピックカップ武術太極拳大会」種目変更について／競技日程表……………2
- 2015年度「公認太極拳普及指導員認定試験」全国で5~6月に実施……………4 ■ 開催日程・会場……………5
- 「第32回全日本武術太極拳選手権大会」申込期限は4月10日(金)……………5
- 2015年度「長拳3~6級技能検定」4月1日~来年3月31日に実施……………6
- 4段位昇段審査会 4月に東京・大阪で開催……………7 ■ 「4段位昇段ブロック講習会」①各ブロックで終了……………7
- 2014年度「4段位昇段中央研修会」東京⑤，大阪⑤が終了……………7
- 「第11回喜多方冬の太極拳講習会」終了 2月14~15日……………14
- 各地の競技大会・交流大会・フェスティバル……………15 ■ 武術太極拳ガイド……………22
- 太極拳2段・3段検定一次試験実施案内……………24 ■ 大会告知……………24
- 本部研修センター事業「特別講習会」「一般教室」のご案内……………25
- 2015年度 主要事業日程(時系列)……………26 ■ 2015年度 事業別日程……………27

武術太極拳

WUSHU TAIJIQUAN 2015.2.10 No.304

1992年8月7日 第3種郵便物認可
2015年2月10日(毎月10日発行)
編集・発行
公益社団法人 日本武術太極拳連盟
JAPAN WUSHU TAIJIQUAN FEDERATION
〒102-0085 東京都千代田区六番町9
九番館ビル2階
TEL.03(3265)9494 FAX.03(3265)9550
ホームページ <http://www.jwtf.or.jp>
Eメール jwtf@jwtf.or.jp
発行人 岡崎 温
発行日 2015年2月10日(毎月10日発行)
定 価 1部 200円(年間購読料2,400円(税送料込))
郵便振替 00190-4-180187

日本連盟 第89回理事会・第50回定例総会を開催 — 2015年度事業計画と予算案などを審議・承認 —

公益社団法人日本武術太極拳連盟は1月17日、東京・四谷の主婦会館・プラザエフで第89回理事会および第50回定例総会を開催した。

理事会には日本連盟理事・監事総数19人(理事17人・監事2人)のうち理事16人、監事2人の計18人が出席した。定例総会には理事・監事をはじめ、全国49の加盟団体から正会員49人とオブザーバー合わせて64人が出席した。

理事会に先立ち、常務理事会が開かれ、理事会・総会に続いて全国7ブロックによる第26回都道府県連盟代表者会議(分科会・全体会議)が開催された。

第89回理事会は16人の理事、監事2人の出席と専門委員会委員長4人および事務局から3人の陪席を得て午前11時に開会した。

議案の審議・承認に入る前に村岡久平会長が「新年おめでとうございます。今年も会員の皆さんのいっそうの協力で武術太極拳をさらに発展させてまいりましょう。今年10月には『スポーツ庁』が誕生することになっており、2020年の東京オリンピック開催に向けた



第50回定例総会冒頭、開会挨拶を述べる村岡久平会長『体育振興』『体育強化』の初年度として、我々日本体育協会加盟団体にもその流れに沿った具体的な活動が求められております。今年も『武術太極拳の国体公開競技』準備とともに審判制度、段級検定などのいっそうの発展を図っていききたい」と挨拶した。

続いて岡崎温専務理事が専務理事報告として次のように述べた。

今号の内容 (NO.304) CONTENTS

- 日本連盟 第89回理事会・第50回定例総会開催 1
- 2015年度事業計画 5 ■ 2015年度主要事業日程 18
- 「第23回JOCジュニアオリンピックカップ武術太極拳大会」エントリー数が決定 19
- 2015年度公認太極拳A・B・C級指導員認定試験の日程 20
- 2014年度「太極拳4段位昇段中央研修会」大阪③, 東京③, 大阪④が終了 21
- 2015年度「4段位中央研修会」申込み始まる 21
- 2014年度「長拳1・2級技能検定」合格者発表(東京・大阪・盛岡会場) 22
- 2015年度太極拳2段(32式太極剣)・3段(推手)検定一次試験実施案内 23
- 各地の競技大会・交流大会・フェスティバル 24
- 「第64回日本スポーツ賞」競技団体別最優秀賞 薄井花音選手が受賞 27
- 武術太極拳ガイド 28 ■ 本部研修センター事業「特別講習会」 30

武術太極拳

WUSHU TAIJIQUAN 2015.1.10 No.303

1992年8月7日 第3種郵便物認可
2015年1月10日(毎月10日発行)
編集・発行
公益社団法人 日本武術太極拳連盟
JAPAN WUSHU TAIJIQUAN FEDERATION
〒102-0085 東京都千代田区六番町9
九番館ビル2階
TEL.03(3265)9494 FAX.03(3265)9550
ホームページ <http://www.jwtf.or.jp>
Eメール jwtf@jwtf.or.jp
発行人 岡崎 温
発行日 2015年1月10日(毎月10日発行)
定 価 1部 200円(年簡購読料2,400円(税・送料込))
郵便振替 00190-4-180187

年頭
2015
所感

「国体公開競技」「太極拳段級位検定のレベルアップ」「地方の組織力強化」を目指す

明けましておめでとうございます。

昨年秋、「第17回仁川アジア競技大会」開催期間中に、25の国・地域の代表が参加してアジア武術連盟の第15回総会が開かれ、新会長に香港の霍震寰(C.W.フォク)氏、新副会長に村岡久平日本連盟会長ほかを選任されました。また、アジア連盟の事務局を24年間日本連盟内に設けてきましたが、このたびマカオに移転することも決定されました。新しい体制によるアジア連盟のさらなる発展を期待いたします。

本年8月に「第8回アジアジュニア武術選手権大会」が中国・内モンゴルで、また11月には「第13回世界武術選手権大会」がインドネシアのジャカルタで開かれます。日本連盟は両大会に選手を派遣するとともに、今後も国際武術太極拳の発展に尽力し、武術太極拳のオリンピック正式種目実現のために努力いたします。

国体公開競技化に向けて本格始動

周知のとおり、2019年の第74回国民体育大会から4年間、武術太極拳が「国体公開競技」として実施されます。4年間の公開競技採用の後の「国体正式競技化」も見据えて、日本連盟では国体準備委員会を設置しま

した。昨年は国体公開競技に向けて西日本と東日本で、「国体コーチ講習会」「国体選手養成講習会」を開催しました。本年上半期には各ブロックで国体講習会を開催して着実に準備をすすめてまいります。

1994年にスタートした太極拳技能検定事業をさらに発展させるために、級位検定の実施形態を改革・改善することが必要です。各地で創意工夫して、実施時期、実施場所を増やすなど受験者の便宜を図りたい。さらに段位検定についても指導者の養成をはじめ地方連盟、ブロック、日本連盟が一体となって、より高いレベルの検定制度を目指して努力してまいります。

すすめよう市区町村体協への加入

日本連盟は今後さらにスポーツ団体として、日本体育協会の指導員の養成事業をはじめ多くの事業を推進することが求められています。事業を推し進めるうえで、各都道府県連盟組織の充実・強化と拡大が必要です。市区町村単位の連盟の組織化を進め、市区町村体育協会に加盟することで、都道府県連盟の統括性を高め、より国民に愛される組織にするように努力いたしましょう。

今号の内容 (NO.303) CONTENTS

- 「第32回全日本武術太極拳選手権大会」7月10～12日 東京体育館 開催要綱 2
- 「国際第三套路」と「規定難度套路」種目の採点ルール新設、改定について 8
- 2015年度上半期に実施「ブロック国体コーチ講習会・国体選手養成講習会」開催要綱 10
- 2014年冬季ジュニア強化合宿終了 昨年末12月24～26日 .. 12 ■ 2014年度冬季海外強化合宿(北京)終了 .. 13
- 2014年度(第20期)太極拳技能検定初段～3段合格者名簿Ⅱ(2014年12月実施分) 14
- 「第13回近畿ジュニア武術太極拳大会」終了 12月21日 18
- 「第10回北関東ブロックジュニア武術太極拳大会」終了 11月30日 20
- 参加者募集「第11回喜多方冬の太極拳講習会」2月14～15日 .. 21 ■ 各地の競技大会・フェスティバル .. 22
- 本部研修センター 太極拳・カンフー一般教室開催案内 23 ■ 武術太極拳ガイド 24
- 本部研修センター事業 2015年度特別講習会のお知らせ 26 ■ 告知 26